

ぐんまこどもの国児童会館

にこっと通信

nicotto tsu-sin!



にこっとちゃん

2013.7.15

第42号

発行／公益財団法人群馬県児童健全育成事業団

来館800万人
達成しました!



夏休み
特別企画

ふしぎの国の大冒険 ～さっかくのナゾを解き明かせ!!～

日時 8月3日(土)～9月1日(日) 会場 多目的ホール
9:30～17:00

今年の夏は不思議な「錯覚」の世界を体験!
錯覚の絵画や3Dコーナー、錯覚クイズコーナーなどで楽しめます。
カメラを持ってくると不思議な写真も撮影できるよ。



こども番組

ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検2 ～太陽系のひみつ～

太陽系のひみつを探りに、
タイムマシンで出発だ!

上映時間 平成25年6月15日(土)
～平成26年6月8日(日)
平日 14:30～
土日祝・夏休み 11:00～、14:00～



©Fujiko-Pro, Shogakukan, TV-Asahi, Shin-ei and ADK
©JAXA 提供 Courtesy NASA/JPL-Caltech.

フラネタリウム新番組

一般番組

遥かなる宇宙への旅 ～ブラックホールを超えて～

舞台は近未来の地球。
グリーゼ581の観測中にこれまで観測できなかったブラックホールが存在が明らかになりました。無人探査機が次々に送り込まれ、ついに有人探査も行われることになりブラックホールを目指します。もしも光速に近いスピードで宇宙を旅したらどうなるのか? もしもブラックホールに落下してしまったらどうなるのか? 現在のシュミレーション天文学が解き明かした不思議な宇宙の世界。
本格的な科学エンターテインメントの誕生です。

平成25年6月15日(土)～平成25年12月8日(日)
上映時間 平日 15:30～
土日祝・夏休み 13:00～、15:00～



©2012ブラックホール製作委員会

第22回

ぐんまこどもの夢大賞

次世代を担う子どもたちが
未来にみる夢を募集します。

応募方法 所定の応募票を添付し、郵便または児童会館まで持参してください。

募集期間 8月1日(木)～9月8日(日)必着

その他 作品は未発表の個人作品に限りです。応募作品審査を行い各部門ごとに賞を設け、賞状等を贈ります。表彰式は11月17日(日)の予定です。

部 門	絵 画	童 話
テ マ	「ぼくの夢、わたしの夢」	創作童話(テーマは自由)
規 格	四つ切画用紙(約39cm×54cm)	400字詰め原稿用紙10枚以内
対 象	18歳未満	小学生以上18歳未満
いずれも群馬県内居住又は通学、通勤する方		

休 館 日

7月…1日(月)・8日(月)・16日(火)

9月…2日(月)・3日(火)・4日(水)・9日(月)・17日(火)・24日(火)・30日(月)

★夏休み中の月曜日は休まず開館します



ぐんまこどもの国児童会館

〒373-0054 群馬県太田市長手町 480
TEL. 0276 (25) 0055 FAX. 0276 (25) 0059
URL <http://www.kodomonokuni.or.jp/>

くるくるBOX

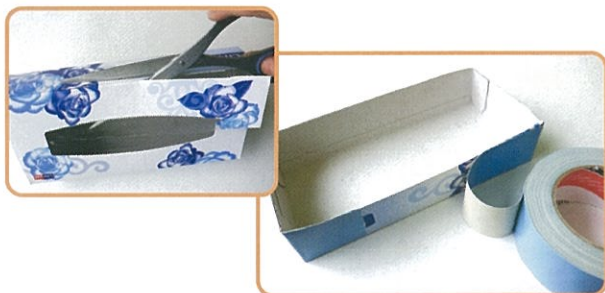
ハンドルを回すと、らせん状のワイヤーに通したマスコットが行ったり来たり♪
イラストを工夫して、自分だけの作品を作ってみてね。夏休みの工作にもぴったりです！

材料

* ティッシュ箱 1箱
* アルミワイヤー〈60cm〉..... 1本
* ゼムクリップ 2個
* カラーガムテープ

* カラー工作紙
(厚紙等でも可)〈約4cm×5cm〉..... 2枚
* 画用紙〈11cm×24cm〉..... 1枚
* セロハンテープ
* カラービニールテープ

- 1** ティッシュ箱の上部を切り取り、
周囲にカラーガムテープをぐるりと
貼りつける。



- 2** 左右の側面(短い辺)に
めうちで穴を開ける。



めうちは
大人の人と一緒に
使ってね

- 3** 画用紙に絵を描く。カラー工作紙(2枚)
にも絵を描いて切り抜き、ウラ側から
セロハンテープでクリップを貼る。



セロハンテープで
貼りつける

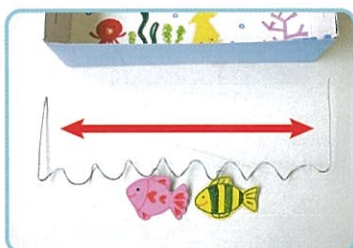
- 4** ③の画用紙のウラにのりをぬって、
ティッシュ箱の底に貼りつける。



- 5** アルミワイヤーをペンの軸などに
巻きつけて(両端7cmくらい残す)抜く。
巻いた部分をティッシュ箱の幅まで
広げて③の工作紙のクリップを通す。



ぐるぐる巻きつけて
抜きとる



- 6** ⑤のワイヤーを、ティッシュ箱の内側から
左右の穴に通し、両端を折り曲げてハンドル
を作る。ワイヤーの先にカラービニール
テープを巻きつけて、できあがり！



ハンドルをまわすと、
工作紙で作ったマスコットが
左右にうごくよ！

絵本のティータイム 「紙芝居の世界を楽しむ」



5月9日・23日の2回1コースで「紙芝居の世界を楽しむ」の講座が行われ、集まった子育て中のママや読み聞かせボランティアさんが、紙芝居の奥深い世界に触れました。

講師は児童会館の登録ボランティア、水出真弓さんと岡部千尋さん母娘。当館以外でも紙芝居上演者として幅広く活動している二人は、紙芝居の魅力やテクニックを存分に伝えてくれました。「紙芝居は“紙のお芝居”」と語る水出さん。紙芝居舞台や照明、効果音、幕紙など、見ている側のわくわく感を高めてくれるための演出の工夫に驚かされます。講座の中では、拍手などで観客も一緒に演出に加わって楽しむ参加型紙芝居と、じっくりと聞かせて気持ちを引き込む物語性紙芝居を、それぞれに合った手法で実演。圧倒的な表現力で繰り広げられる“お芝居”に参加者の皆さんはすっかり魅了された様子でした。お茶を飲みながらの和やかなティータイムには先生に質問する姿も多く見られ、紙芝居トークに花が咲いていました。

演じ手と聞き手が一体となって楽しめる紙芝居の魅力を、一言で言うところ「共感」という二人。講座の中では「小さな子ども向けには無理に物語を演じず、絵を見せてクイズにしたりと“遊ぶツール”として使ってもいい」など自由な発想で紙芝居を楽しむアイデアも紹介。児童会館こども図書室でも紙芝居を閲覧できますので、ぜひみなさんも手にとってみてくださいね。



第13回 全国紙芝居まつり群馬大会 「～渋川・伊香保～あっちこっち紙芝居」

8/31(土) 10:00～11:00

くわしくは全国紙芝居まつり群馬大会公式ブログ

<http://2013gunma.seesaa.net/>

をご覧ください。



いきいきママ講座

「ぶきっちょママでもできる！ スクラップブックキング」

5月24日のいきいきママ講座はクリエイティブメモリーズ公認アルバムアドバイザーの大槻佳子先生をお迎えして、20人のママがスクラップブックキングに挑戦しました。

写真を切り抜き、ペーパーなどで飾りつけてコメントを書き加え、台紙に貼って楽しく思い出を残すスクラップブックキング。この日は初めてトライするママがほとんどでしたが、先生のアドバイスを聞きながら、専用の道具を使って家族の写真を思い思いに飾りつけ、とっても素敵に仕上げていました。ママ手書きのコメント(ジャーナル)を入れる事で、さらに生き生きとした作品になるのが印象的でした。

将来、子どもたちにアルバムをプレゼントできたら、という思いからスクラップブックキングを始めたという先生。目で見て楽しくいつでも手に取れるので、アルバムを囲んでおしゃべりする家族団らんの時間を作り出せる事が、最大の魅力と話してくださいました。

まずは、撮りためた写真がデータのまま…という方は印刷して手にとれる形にしておく事がとても大切、と話す先生。思い当たったらこれを機にぜひ実行してみましょう。きっとちょっぴり前に撮った写真を手に、みなでおしゃべりに花が咲きますよ！



入館者 800 万人達成しました!

6月8日、児童会館開館以来の入館者数が800万人に達しました。

見事800万人目の来館となったのは太田市内に住む5才の佐藤琴羽ちゃんです。この日はお父さんの豊さんと一緒にぶらりと遊びにきてくれたそうで、突然の事にびっくりしていました。また、惜しくも次の800万1人目となったのは、桐生市の小学4年生、慶野冬威君。家族4人で遊びに来てくれていました。

その後、記念入館となった2人の家族と、お祝いに駆けつけてくださった群馬県健康福祉部 片野部長、公益財団法人群馬県児童健全育成事業団 川田理事長も参加して記念式典が行われました。くす玉が割れると色とりどりのテープと一緒に『祝・入館者800万人達成』の文字。集まってくれた来館者のみなさんから歓声と拍手が起きました。琴羽ちゃんには認定証と花束、ぐんまちゃんのぬいぐるみ、にこっとちゃんマフラータオル、図書カードが贈られました。冬威君にも記念品が贈られ、ぐんまちゃんやにこっとちゃんからプレゼントを受け取った2人は嬉しそうな笑顔を見せてくれました。その後、片野部長から「800万人を達成できたのは、これまでの23年間に遊びに来てくださったたくさんの皆様のおかげ。これからも児童会館をよろしく願います。」と挨拶がありました。式典終了後にはこの日遊びに来てくれていた子どもたちに、にこっとちゃんマフラータオルのプレゼントも。さっそく首にかけてくれている子もいて、大好評でした。

これからも、よりいっそう楽しく安心して遊べる児童会館を目指してスタッフ一同みなさんをお待ちしていますので、たくさん遊びにきてください。次の900万人目は、あなたかも?!



子どもたちには先着で、にこっとちゃんマフラータオルをプレゼント!

「科学市場 ワンダーキッチン」がサイエンスワンダーランドに 登場!!

期間限定で



10月31日までの間、児童会館1階サイエンスワンダーランドにおいて巡回展示「科学市場 ワンダーキッチン」(協賛:公益財団法人つくば科学万博記念財団)が設置されています。

展示場所は虹のキャンパス(シャボンの膜が作れるところ)の奥になっています。行ってみてまず先に目に入るのが、向かって左側にある手の形のプレート。その横には、青と赤のボタンがあります。さっそく手を置いて青のボタンを押してみました。すると…なんだか手のひらが冷たくなってきました。なんででしょう?ということは、赤いボタンを押したら…。ぜひ、みなさんもやってみてくださいね!



次は右に移動して、「耳をあてて聞いてみましょう」のところにあるボタンを押すとどこかで聞いたことのあるメロディーが流れてきました。コップに近づくとさらに良く聞こえてきます。コップを持ち上げてみると…あれっ、どうして?? 壁にある説明を見てみたら…そういうことなんだ、むずかしいけど、なんとなくわかったような気がしました。

さて、裏側はどんな風になっているのかな? さあ、それは来てみてのお楽しみ!!

救命救急講習会を実施

多くの利用者が見込まれる夏休みや遠足シーズンに備えて、救命救急講習会を行いました。万が一の事故やけがに速やかに対応できるよう、太田中央消防署の救命救急士の方を講師に迎え、講義と実技を行いました。



講義では、切り傷等の止血方法を学びました。出血部位を直接圧迫する直接圧迫止血法が基本だそうです。清潔なガーゼやハンカチ、タオルなどを重ねてきず口当てて、その上を手で圧迫して止血します。感染症予防のため、圧迫する際にビニール袋などを使うとよいそうです。

実技では、心肺蘇生とAEDの使用方を学びました。救命処置の流れを把握し、適切な対応ができるまで、職員一人一人が繰り返し訓練しました。

これまでも定期的に実施してきた救命救急講習会ですが、職員の表情は真剣そのもの。胸骨圧迫では、「強く・速く・絶え間なく」続けることが一番大切だそうです。訓練用的人形を使つての実技で、2分間力を込めて胸骨圧迫を行うと、息が上がってしまいました…。

これで、不慮の事故やけがの備えと職員の対応の準備はバッチリです。でも、利用者みなさんは、ルールを守って、お互いに譲りあいながら、けがのないよう、思い切りこども国を楽しんでほしいと思います!

